

横山幸次の
区議会報告

2025年度予算案

区立小中学校無償化が前進
教材費・修学旅行など公費負担に

1 区立学校等の補助教材の一部及び修学旅行費用等の無償化【新規】

区立小中学校及び特別支援学校に通う児童生徒の保護者徴収金を公費負担するための保護者負担軽減が予算に計上されました。内容は...

各学校が徴収している教材費(副読本・ドリル・テスト・演劇鑑賞など)

下田臨海学園(小4)清里及び下田移動教室(小5～中2)修学旅行(中3)

卒業アルバム代

入学・進級時の標準服・シューズ・カバンランドセル・体操着などはこれまで通り保護者負担のままです。

予算額 5億4,923万円



区民の声・運動と結んだ議会論戦で実現へ子育ての負担ゼロの荒川区へ大きく前進！

滝口区政最初の予算案は、総額13億1,900万円規模、当初予算で過去最高となりました。この中で、区立学校等の補助教材の一部及び修学旅行費用など無償化(左囲み)が新規事業として計上されました。これは、給食無償化に続き、子育て世帯の負担軽減と義務教育の完全無償化への大きな一歩となるものです。日本共産党区議団の提案と取り組み

日本共産党区議団は、義務教育無償化に向けた論戦と提案を繰り返して行ってきた。しかし今回、区民の声と運動が大きき力となり実現しました。今後国の制度として実施するよう求めていきます。

「国や都がやるべき」「財政的に困難」「現状の制度で必要な方には支援」などとして反対・否決してきました。

しかし今回、区民の声と運動が大きき力となり実現しました。今後国の制度として実施するよう求めていきます。

2025年新年度予算案の主な新規拡充事業(教育無償化関連除く)

高齢者インフルエンザ予防接種の無償化	65歳以上のワクチン接種を無料に。23区協力医療機関でも無料可能に
小児インフルエンザ予防接種無償化	生後6か月から3年までの注射及び経鼻ワクチン費用を無料に
骨粗しょう症検診の実施	区内整形外科に委託し40～70才で5年毎、6月1日～1月31日検診実施
学校給食費の一食単価をアップ	食材高騰に対応各学校に渡す補助単価を拡充(小1 2年272円 301円 3 4年302円 339円/5 6年327円 382円/中学368円 422円)
特定不妊治療費の助成	東京都の特定不妊先進医療助成交付(10分の7 上限15万円)を受けた方に一回5万円を上限に区が上乗せ
私立及び認証保育園の熱中症対策	空調機器の更新に要する費用の助成(1園102万9千円)
認証保育園運営支援	嘱託月額207,600円 歯科検診1/2補助を10/10に304,700円 給食3才未満年間14,900円/3才以上20,909円・食育推進年間4万円 障害児受入れ人件費188,420円
公園の遊び場の充実	プレイパーク、キャンプ体験会、親子花火広場開催、ボール遊び場など整備
生活困窮世帯の子ども学習生活支援	生保・就学援助・児童扶養手当受給世帯等の訪問相談や高校生に対する学習支援を民間業者に委託(区の施設を使って週1回15名×2)
障害者相談支援事業所支援	新規開設・人員増での事業所移転の家賃を上限2万4千円12か月補助 相談員増員で支援計画を作成1件2万円補助/上限500万円
障害者入浴機会の拡充	尾久生活実習所(3階元高齢者通所施設の入浴施設)を機械浴設置改修し、尾久生活実習所及び荒川生活実習所利用支援メニューとして入浴を提供
重度障害者グループホーム設置	用地取得の見込。プロポーザルで事業者選定し誘致(3・4年後の開所)
区立小学校児童への防災キャップ	保護者が防災頭巾を準備 区がヘルメット(5千円程度)を全員に配布へ
教育相談の充実	スクールソーシャルワーカー8名増員、中学校全校配置・小学校3校に1名配置
学校エデュケーション・アシスタント配置	区立小学校全校1年から3年の担任補佐として各校1名配置
マンション防災の推進	分譲マンションの防災コンサルタント派遣 エレベーター改修・階段台車など防災機器購入 携帯トイレなどの共同備蓄品購入の費用補助
浸水対策として止水板設置費用補助	マンション管理組合や戸建て住宅所有者などに費用の一部補助
備蓄物資の充実	区民用備蓄を現在の1日分から3日分へ増やしていく 備蓄倉庫の保管スペース確保のために棚包体積のコンパクト品に変更
公衆浴場支援	SNS等での魅力発信サポーターとの契約補助 季節湯の補助対象を拡大
マル経融資の利子補助実施	商工会議所推薦の金融公庫融資について利子1/2を当面3年間補助
高校生海外交流支援	ウインドウシュタツ区派遣事業に加え、海外交流(1人20万円×6人)
町会自治会のデジタル化促進	回覧板に加えスマホ等で町会の情報へのアクセスなど・
エコ助成の拡充	断熱ドアへの改修・直管型LED証明への改修も加え、当初予算を3倍に
アスベスト調査費助成	事前調査で分析が必要な場合に分析費用の半額、10万円を上限に助成

予算案…物価高騰から暮らしを守る対策が不十分
「区民の困った」に寄り添う予算編成を求めます

新年度予算案では、これまで求めてきた区立学校等の教材費・修学旅行費用の公費負担、高齢者・小児インフルエンザワクチン無料、スクールカウンセラー増員などが計上されました。

一方、現下の物価高騰の対策に見るべきものがなく、高齢者福祉、コミュニティバスはじめ区内公共交通整備や商店街支援、住宅困窮者など従来の施策にとどまっています。まちづくりは、駅前大規模再開発の推進、住宅耐震化なども従来のままです。また「職員配置の不正」で問題が浮き彫りになった福祉・保育などの民営化路線の是正もありません。日本共産党区議団は、今後の議会論戦を通じて、区民のみなさんの声を区政に届け、高齢者福祉施策の充実、商店街振興など地域経済活性化、防災福祉のまちづくりなど実現に力を尽くします。みなさんのご意見をお寄せください。



まちの話題あれこれ

新たに貸し駐輪場が作られましたが、どうなるのか…京成線高架下の空間

長く空き空間になっていた京成線高架下に新駐輪場がオープンしました。設置者は、京成サイクルパークとあり、京成電鉄グループの事業です。とりあえず空き地に収益の上がる簡易な施設として設置したのでしよう。24時間100円で近隣では一番安くなっています。放置自転車対策には役立ちそうです。何も無いよりは良いのですが、かつての「賑わい」を



取り戻すことはできるのでしょうか。横山幸次

裏面 2025年度認可保育園入園状況 シルバーバス値下げ...など



日本共産党荒川区議会議員

横山幸次 区政通信

2025年 2月号外 発行 日本共産党荒川区議会区議団

区議団控室 TEL 3802-4627 FAX 3806-9246

E-mail: arajcp@tcn-catv.ne.jp

町屋相談室 荒川区町屋5-3-5 3895-0504

E-mail: kouji.office@gmail.com

荒川区の
保育は…認可保育園4月入園一次審査の結果…
待機児童33名…来年はどうなる？

	0才児		1才児		2才児		3才児		4才児		5才児		合計	
	募集	申込み 不承諾	募集	申込み 不承諾	募集	申込み 不承諾	募集	申込み 不承諾	募集	申込み 不承諾	募集	申込み 不承諾	募集	申込み 不承諾
南千住	95	78 4	151	159 18	37	40 5	48	16 0	53	3 0	42	2 0	426	298 27
荒川	56	57 6	84	129 41	36	35 3	23	9 0	11	7 1	15	0 0	225	237 51
町屋	59	46 2	86	95 23	19	18 4	15	15 5	7	1 0	9	3 0	195	178 34
東尾久	41	64 8	67	74 8	17	21 3	16	12 3	13	1 1	18	2 2	172	174 25
西尾久	42	32 4	62	70 9	16	24 6	23	11 0	17	0 0	9	0 0	169	137 19
東日暮里	61	65 4	80	112 34	22	28 6	19	24 6	20	2 0	17	0 0	219	231 50
西日暮里	62	41 9	63	83 23	18	30 12	21	13 2	8	0 0	13	2 1	185	169 47
合計	416	383 37	593	722 156	165	196 39	165	100 16	129	14 2	123	9 3	1591	1424 253

申込みは1400名を超え、昨年並です。希望の保育園に内定せず不承諾となったご家庭は253で1才児が156名と6割を占めます。不承諾には、育児休暇延長で不承諾通知が必要で申込みでいる方がいます。2月10日まで2次募集（下一覧）が行われていますが、地域的なアンバランスもあり、通園可能な保育



園の空がないこともあり、「育休あけ」と「昨年待機児となった1才児33名が申込み」の関係でしようか、2才児の申込みが127、147、今回196と増え続けています。0、1、2才児は認証保育園や保育ママ（家庭的保育）に申込み場合もありますが、最終的にどこにも入れない方が出る可能性もあります。再開発などマシヨン

荒川区の待機児童数は…

	2022	2023	2024
認可園申込者	1,247	1,367	1,437
入園承諾	1,040	1,147	1,168
入園不承諾 ※①	207	220	269
他の認可保育所			
認証保育所	17	12	14
家庭的保育	5	3	14
定期利用	6	2	0
小計 ※②	28	17	28
1園希望	10	10	8
地区内空枠あり	26	18	12
求職活動停止中	7	5	11
不承諾希望	132	169	171
書類不備	4	1	6
小計 ※③	179	203	208
待機児数①-(②+③)	0	0	33

増加や、今年9月から第1子の保育料無料化も始まり、さらに保育需要が増える可能性があります。

いま入れない場合も含めた対策を具体化が必要ではないでしょうか。



課税世帯のシルバークパスが値下げに（10月から）

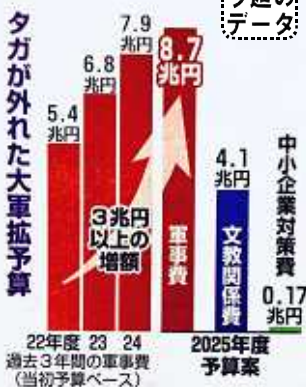
共産党都議団	より進め 提案
2017年 3月	3000円パスを創設し、多摩モノレールやゆりかもめへの適用拡大、都県をまたぐ路線にも利用できるようにする条例改正案を生活者ネットと共同提出。継続審査に
2017年 6月	継続審査の条例案を自民、公明、都ファ、維新などが反対・否決
2018年 3月	所得に応じて新たに3000円パス創設などの条例改正案（※）をネットと共同提出。自民、公明、都ファ、維新などが反対・否決
2020年12月	3000円パス創設などの条例改正案（※）を提出。自民、公明、都ファなど反対・否決
2023年 9月	3000円パス創設などの条例改正案（※）を提出。自民、都ファ、公明、維新などが反対・否決
2024年 7月	都知事選で小池知事が「シルバークパスの改善」「多摩モノレールをシルバークパスの対象に」と公約
2024年12月	一律1000円、利用交通機関の拡大と都県をまたぐ路線でも利用できる条例改正案を提出。共産、立民、ミライ、ネット、グリーンの5党派39人が賛成。自民、都ファ、公明、維新などが反対・否決
2025年 1月	予算編成への提案で、無料化あるいは一律1000円などの負担軽減、東急世田谷線、コミュニティバスへの適用拡大（※）を提案

70才以上の都民が都電・都バス・都営地下鉄・日暮里舎人ライナー・民間バスを無料で利用できる「シルバークパス」。2000年まで無料でしたが、当時の石原都知事が「何が贅沢といえば福祉」と全面有料化、1千円と2万5100円（所得135万円を超える人）で購入することになりました。日本共産党都議団は、繰り

返し値下げの提案を行ってきました（左表）。

2次募集枠	0才児	1才児	2才児	3才児	4才児	5才児
南千住	24	25	8	36	51	40
荒川	4	0	5	15	8	15
町屋	1	0	1	6	6	6
東尾久	8	11	2	11	13	14
西尾久	18	7	3	14	17	13
東日暮里	10	3	5	1	20	17
西日暮里	7	0	1	8	7	12
合計	72	46	25	91	122	117

タガが外れた大軍拡予算



今週のデータ 「防衛費(軍事費)」8兆7千億円…教育費の2倍、中小企業予算の51倍

大手メディアが報じない事実です。毎年1兆円づつ積み上がる「防衛費」過去最高の8兆7千億円。うち半分は米国製武器などのローン返済分です。未来を担う子どもたちより、地域を支える中小企業より、ミサイルなどの爆買い優先です。大軍拡に私たちは反対します。軍事費削って暮らし、福祉、教育へ。

くらし、子育て、介護、雇用…まず声をかけて下さい。解決の第一歩です

生活相談は、随時受け付けています。電話、メール、FAXでも結構です。定例法律相談（お急ぎの方はご連絡ください）毎月第1月曜・午後6時～8時 横山区議事務所（03-3895-0504）



次回は2025年3月3日(月) 留守の場合は、留守電が以下の電話にご連絡ください。日本共産党荒川地区委員会 03-3891-6682 日本共産党荒川区議団 03-3802-4627